



「春高樓の花の宴 巡る盃 影さして 千代の松が枝 分け出でし……」 土井晩翠

## 門松と交通事故防止運動

昨年12月25日に、コミュニティ協議会の役員有志が五小校門前に「門松」を作りました。1月10日は3学期の始業式、子どもたちは門松の間を元気に登校していました。また、この日は「子どもの交通事故防止推進運動」で通学路の交通安全のために、コミュニティ協議会の皆さんや地域のボランティアの人たちが見守り活動を行い、育友会のあいさつ運動も行われました。門松は、今年も五小の子どもたちが「正しく・強く・明るく」育ってくれることを願っています。



## 友好祭と自転車教室

新型コロナ予防のため開催を自粛していましたが第32回「長五小校区友好祭」が、3月5日（日）に長五小学校で3年ぶりに開催されます。

（詳細は、既に各戸にお配りしてあるチラシをご覧ください）

また、併せてコミュニティ協議会が5小すすく教室の協力のもと、「親子自転車教室」（申込み制）を開催します。コロナウイルス感染症対策も行い実施されますので多くの皆さんの参加をお願いします。

（詳細は学校を通じてお配りしてあるチラシをご覧ください）



## 市民大運動会 開催

昨年10月2日（日）に長五小学校がメイン会場として、3年ぶりに第58回「市民大運動会」が開催されました。競技は午前中のみで、個人競技はなく団体競技だけになりましたが、秋晴れのいいお天気で各地区から多くの参加があり、久しぶりに皆さんの元気な声援で盛り上がりました。（今回は団体対抗競技はなし）



## 環境部会

『竹林再生』 昨年の秋から年末にかけて、雑草刈り・竹切り・施肥(せひ, 肥料やり)・敷わら・土入れなど、新規募集した親子も含め大人のボランティアの皆さんもがんばって取り組んでいただき、とってもきれいな竹やぶになりました。春のたけのこ掘りが楽しみです。



竹林再生のため、まず不要な竹を切っていました



土の温度と湿度を保ち、土が硬くならないよう、稲わらを敷き、土入れをしました



こがねが丘竹林の整備が終わりました

新しく竹林ボランティアに参加された皆さんへの説明会です

長岡京周辺のタケノコは、品質日本一といわれます。タケノコの親竹の「孟宗竹」は、曹洞宗の開祖道元が中国から原種の竹を持ち帰って当地に植えたとされ、寂照院境内と河陽が丘入口にその記念碑があります。また明治期三浦芳次郎は、長岡産タケノコの事業拡大に大きな貢献をし、その顕彰碑が円明寺にあります。長岡名産のタケノコも、その畑を最近では手入れする人が少なくなり、市民皆んなで竹林再生などのサポートしていく必要がいられます。



# 防災部会

『防災訓練』「長五小校区総合防災訓練」を昨年10月30日（日）に実施しました。今回は、各地区の避難者の人数を20人までに制限したうえで、避難訓練、体育館での避難所運営訓練、炊き出し訓練など 以前と同様の訓練を実施しました。3年ぶりに、コロナ前と同じ訓練ができ、参加された皆さんの防災意識も高まりました。「いざ」という時のために地域の皆さんを守るために努力していきますので、今後ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



←コロナ対策で、検温・手消毒



→グラウンドに各自治会単位で整列



←マンホールトイレの組み立て



→プチプチなどで簡易ベッド作成



←災害用プライベートルームの組み立て



→炊き出しの準備



←ペット避難訓練も実施



→最後に炊き出し訓練での豚汁に舌鼓を打ちました

（豚汁炊き出し訓練は、長四中バレーボール部・奥海印寺女性の会の協力を得ました）

# 福祉部会

## 『高齢者搜索訓練』

昨年 11 月 24 日「高齢者行方不明搜索模擬体験」を実施しました。長五小 5 年生が下校時に、事前の説明会で伝えた「年齢・特徴」などにあった行方不明者らしい人を見かけたら、声掛けなどはせず、帰宅してから学校へ電話し、場所や特徴などを報告してもらいました。子どもたちの小さな情報が大きな力になることを期待し、皆さんの協力で高齢者が安心して暮らせる地域をめざして行きたいと思います。



行方不明者役

## 各自治会等の行事等

### 大雪降り

1 月 24 日の夕方から大雪が降り、25 日朝は長五小校区周辺も一面の銀世界となりました。五小の子どもたちは大喜びでとても楽しそうでした。



## 昨年 11 月に亡くなられた鳥居雪子元校長先生へ

大雨の日も、大寒の日も毎朝校門の前で「おはようございます」と、児童一人ひとりに元気な声、優しい笑顔でお出迎えされていた姿が忘れられません。長五小で教頭 1 年、校長として 6 年間、子どもたちの健やかな成長のために誠心誠意尽くされ、地域の活動でも大変お世話になりました。

退職されるときに、「皆さまから頂いたご厚情を糧に、第二の人生を楽しく、慎ましやかに生きていきたいと思っています」と話されました。それから 2 年余り、まさかこんなに早くお別れの日が来るとは思いませんでした。誰からも愛され慕われていた亡き鳥居先生、どうかこれからは天国から皆を見守ってください!! 本当にありがとうございました。安らかにお眠りください。



令和元年 12 月 14 日  
長岡第五小学校創立 50 周年：  
西代里山公園に  
「やまももの木」  
記念植樹